

【 議 題 】

生活交通改善事業計画について

～令和 7 年度分～

【議案説明】

令和7年度「生活交通改善事業計画」について《鉄道》

伊予鉄道株式会社では、鉄道事業として、松山市街地を中心に松山北部の松山観光港に向かう高浜線、松山南部を経由して伊予市の郡中港に向かう郡中線、松山市の道後平野を横断して東温市の横河原駅に向かう横河原線の3路線、延長33.9kmを53両の電車で運行しております。また、軌道事業として、松山城を中心に周囲を循環する環状線、松山市駅から道後温泉を結ぶ松山市駅線、JR松山駅前から道後温泉を結ぶJR松山駅前線、松山市駅から本町6丁目を結ぶ本町線の4系統、延長9.6kmを43両の市内電車で運行しております。

同社は、これまでも鉄道輸送の安全・安心やサービス改善等のため、各種の安全対策・バリアフリー対策等の設備整備を進めておりますが、近年、多くの鉄道設備が更新時期を迎え、多額の設備投資が必要となることから、各種補助を活用した整備の推進を計画しております。

今年度、同社では、愛媛県地域交通活性化中予地区協議会において、去る令和7年2月21日に承認いただいた令和6年度計画に基づき、鉄道輸送の安全確保に資する各種事業を実施しているところです。（令和7年度に事業繰越）

また、それに加えて、国の補助制度の活用により、鉄道輸送の安全確保に資する各種事業の実施を計画しており、別添の議案のとおり「生活交通改善事業計画」が愛媛県地域交通活性化中予地区協議会に提出されました。

〔伊予鉄道株式会社 実施事業のうち補助対象事業〕

事業項目	事業内容	補助制度	国補助金
(1) 信号保安設備	踏切遮断機取替 【各線区】	国	鉄道施設総合安全対策事業費補助金

〔令和7年度 総事業費及び補助内訳〕

総事業費：25,360千円

補助内訳：下表のとおり

補助申請先	総事業費のうち、 補助対象経費	補助率	補助申請(予定)額
国	25,360千円	1／3	8,453千円

令和 7 年度 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業
「伊予鉄道株式会社 生活交通改善事業計画」

1. 事業の目的・必要性

経年により老朽化した踏切遮断機の取替を実施し、列車運行の保安度向上を図るとともに、踏切道通行者の安全を確保する。

2. 事業の定量的な目標及び効果

鉄道施設総合安全対策事業費補助制度を活用し、鉄道線の踏切遮断機（計 23 基）を取替することにより、1124 万人（2024 年度、郊外線年間利用者数）の輸送の安全を向上させる。

3. 事業の内容と当該事業を実施する事業者

鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画参照

4. 事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

総事業費	25,360 千円	（令和 7 年度実施予定）
負担額	国	8,453 千円
	伊予鉄道	16,907 千円

5. 計画期間

鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画参照

鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画（保線・土木関係）

事業実施事業者名：伊予鉄道株式会社

計画期間 3 年 （単位：千円）

区 分		安全輸送設備整備実施年度					
		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度	
		事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所
線路設備 まくら木	木製まくら木の同種交換	31,000	各線区の木まくら木交換 (N=576 本)			30,000	各線区の木まくら木交換 (N=700 本)
線路設備 まくら木	木製まくら木を PC まくら木に更新	58,000	鉄道線の PC まくら木化 (N=863 本)			23,000	鉄道線の PC まくら木化 (N=340 本)
線路設備 レール	40kgN レールを 50kgN レールに更新	21,000	高浜線の 40kgN レールを 50kgN レールに更新 (L=267.5m)			49,000	横河原線の 40kgN レールを 50kgN レールに更新 (L=800.0m)
線路設備 まくら木	木製まくら木を PC まくら木に更新	22,000	高浜線の PC まくら木化 (N=439 本)				
線路設備 レール まくら木	40kgN レールを 50kgN レールに更新及び木製まくら木の同種交換（城南線）	39,300	城南線の 40kgN レールを 50kgN レールに更新 (L=185.0m) 木まくら木交換 (N=278 本)			40,000	城南線の 40kgN レールを 50kgN レールに更新 (L=170.0m) 木まくら木交換 (N=280 本)
線路設備 レール	40kgN レールの同種交換 (道路交差点内)	42,000	城南線県庁前交差点内 40kgN レール交換 (L=73.8m)			42,000	城南線市役所～県庁前間 40kgN レール交換 (L=69m)

区 分		安全輸送設備整備実施年度					
		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度	
		事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所
線路設備 レール	40kgN レールの同種交換 (踏切道内)	30,000	高浜線大手町～松山市駅間 の踏切道付近 40kgN レール 交換				
線路設備 レール 連接軌道	40kgN レールを 50kgN レールに更新、踏切道連 接軌道ブロックの更新					56,000	横河原線・久米～鷹ノ子駅 間 40kgN レールを 50kgN レールに更新 L=24m 及び 連接軌道更新
線路設備 レール	40kgN 分岐器レールの同 種交換	31,000	南堀端交差点内の 40kgN 分 岐器レール交換			31,000	交差点内の 40kgN 分岐器レ ール交換

鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画（電気関係）

事業実施事業者名：伊予鉄道株式会社

計画期間 3年 （単位：千円）

区 分		安全輸送設備整備実施年度					
		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度	
		事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所
電路設備 電柱	電柱建替	23,500	高浜線・横河原線のコンクリート柱を建替（N=5 本）			23,500	鉄道線のコンクリート柱を建替
信号保安設備 踏切保安設備	踏切遮断機取替			25,360	鉄道線の踏切遮断機取替（N=23 基）	20,000	各線区の踏切遮断機取替
信号保安設備 踏切保安設備	踏切動作反応灯取替	4,730	鉄道線の踏切動作反応灯取替（N=8 台）			4,730	各線区の踏切動作反応灯取替
信号保安設備 連動装置	連動装置付随リレーの更新	8,930	郡中線岡田駅 連動装置付随リレーの更新			80,000	連動装置付随リレーの更新
信号保安設備 連動装置	列車検知装置の更新	28,400	各線区の列車検知装置の更新（N=9 基）			16,000	各線区の列車検知装置の更新
信号保安設備 踏切保安設備	踏切保安装置（器具箱）の更新	41,900	各線区の踏切保安装置（器具箱）の更新（N=6 基）			41,900	各線区の踏切保安装置（器具箱）の更新

区 分		安全輸送設備整備実施年度					
		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度	
		事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所
信号保安設備 踏切集中監視 装置	踏切集中監視システムの 更新	51,000	高浜線・市内線の踏切集中 監視システムの更新			45,000	各線の踏切集中監視システ ムの更新

鉄道軌道安全輸送設備等整備事業計画（車両関係）

事業実施事業者名：伊予鉄道株式会社

計画期間 3年 （単位：千円）

区 分		安全輸送設備整備実施年度					
		令和 6 年度		令和 7 年度		令和 8 年度	
		事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所	事 業 費	整備対象箇所
車両設備 車両工場設備	車輪旋盤の更新	45,000	古町車両工場の車輪旋盤更新（N=1 台）				

6. 事業者の収支改善計画

別紙の通り（伊予鉄道収支改善計画）

7. 協議会の開催状況と主な議論

- ・ 令和7年6月10日 愛媛県地域交通活性化中予地区協議会
- ・ 令和7年6月○日 愛媛県地域交通活性化推進会議

（協議会の構成）

別紙のとおり（愛媛県地域交通活性化推進会議委員名簿）

令和7年 月 日

伊予鉄道（鉄軌道事業）収支改善計画

(単位：百万円)

	R1	R2		R3		R4		R5		R6		R7		R8	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	見込み	目標	実績	目標	実績
旅客運輸収入	3,153	3,153	2,307	3,155	2,462	3,156	2,840	3,157	3,182	3,158	3,491	3,159		3,160	
運輸雑収	363	364	404	365	388	365	403	366	391	366	406	367		367	
収入計	3,516	3,517	2,711	3,520	2,850	3,521	3,243	3,523	3,574	3,524	3,897	3,526		3,527	
運行費用	3,157	3,156	2,895	3,155	2,987	3,154	3,083	3,153	3,248	3,152	3,531	3,151		3,151	
鉄軌道事業収支	359	361	-184	365	-137	367	160	370	326	372	366	375		376	
その他関連事業収支	7	7	20	7	7	7	6	7	0	0	0	0		0	
全事業収支	366	368	-164	372	-130	374	166	377	326	372	366	375		376	

(上記鉄軌道事業収支計画に盛り込んだ①増収策、②経費削減策の具体的な内容(内訳))

①増収策内訳		1		4		5		7		8		10		11	
インバウンド旅客の獲得			-	2	-	3	-	4	-	5		6		7	
広告宣伝料		1	-7	2	8	2	11	3	27	3	34	4		4	
②経費削減策内訳		1		2		3		4		5		6		6	
省エネ車両への更新		1	8	2	8	3	-6	4	0	5	-3	6		6	
改善効果(①+②)		2		6		8		11		13		16		17	

愛媛県地域交通活性化推進会議委員名簿

R7.5.1現在

区分	役職等	氏名	備考
学識 経験者	愛媛大学社会共創学部 教授	松村 暢彦	会長
	松山大学法学部 准教授	甲斐 朋香	
交通 事業者 団体	一般社団法人愛媛県バス協会 専務理事	松本 真一	
	一般社団法人 愛媛県ハイヤー・タクシー協会 専務理事	谷口 政賀津	
	愛媛県旅客船協会 会長	清水 一郎	
鉄道 会社	四国旅客鉄道(株) 愛媛企画部長	窪 仁志	
	伊予鉄道(株) 代表取締役専務取締役	河野 智臣	
地域 づくり 団体	愛媛県商工会議所女性会連合会 理事	中村 敬子	
	(株)まちづくり松山 代表取締役	加戸 慎太郎	
労働者 団体	愛媛県私鉄労働組合連合会 会長	宮崎 司	
	全日本海員組合愛媛支部 支部長	清水 駿	
公共 交通 利用者	愛媛県社会福祉事業団 常務理事	菅 隆章	
	愛媛県社会福祉協議会 常務理事	山本 泰士	
	公募委員	岡本 幸一	
	公募委員	横手 裕子	
	公募委員	秋山 隆重	
関係 行政 機関	四国運輸局愛媛運輸支局長	山下 文明	
	西予市長(県市長会会長)	管家 一夫	
	今治市長	徳永 繁樹	
	久万高原町長(県町村会会長)	河野 忠康	
	愛媛県企画振興部長	山名 富士	副会長

(委員21名)